

海外留学(短期プログラム) 参加報告書

所属 教育学部

プログラム名 English as a Second Language (カナダ・レジャイナ大学)

留学期間 2019/8/11~8/31

私は、カナダ・サスカチュワン州にあるレジャイナ大学で、3週間のサマープログラムに参加しました。少しの期間でも留学をしたいという思いがあり、夏休み中に行ける短期プログラムということで応募しました。また、カナダということと、ホームステイということにも惹かれて、参加を決めました。

このプログラムは、日本から千葉大の他にも参加している大学がいました。また、メキシコ、中国の大学からも参加していました。内容は、平日は8:30~15:30までお昼の2時間休憩を含めて、授業をします。文法やプレゼンテーション、ディスカッションなど、英語に関して幅広く学びます。Speakingが一番多い時間だったように感じます。私のクラスは、メキシコ人9人、中国人3人、日本人8人の計20人でした。日本人同士で会話するよりも、メキシコや中国の人と話す事の方が多く、英語を使う場面がほとんどでした。他国の人と話す英語は、日本人が話すのとは発音が少し異なり聞いていて面白かったです。各国の習慣や文化について議論する場面があり、日本との違いに何度も驚かされたのを覚えています。放課後は、レジャイナの町を散策したり、サルサダンスやshowのアクティビティをしたり、ホストファミリーと過ごしたりしていました。休日は、プログラムに含まれているアクティビティに参加しました。農場に行ったり、博物館を見学したり、隣町への日帰り旅行のようなものでした。また、ホストファミリーと買い物をしたり、家でキャンプファイヤーをしたり、近くの観光スポットに連れて行ってもらったりしました。レジャイナ大学は、それぞれの建物が一つにつながっているのが特徴で、とても広いですが行動しやすい大学です。図書館や自由に使えるパソコンもあり、プレゼンテーションの準備などに使えました。Wi-Fiも通っているので、困ることはありません。また、大学内に、StarbucksやTim Hortonsなど飲食店があるので、便利でした。

ホームステイは、このプログラムの特徴の一つだと思います。私のホストファミリーは、8歳の男の子と3歳の女の子を持つ家族でした。学校までは、バスで一時間ほどの所にありました。私が学校から帰ってきたら、すぐに遊ぼうと声をかけてくれて、テレビゲームや、庭のトランポリン、近くの公園で遊んだりと楽しかったです。子供から英語を教わることもあり、たくさん話すことができました。ホストマザー・ファザーは、私のことをいつも気にかけてくれて、カナダのことを教えてくれたり、日本のことについて話したりいつも会話をしていました。また、夜遅いアクティビティがあると大学まで車で迎えに来てくれたりと、とてもお世話になりました。食事は三食作ってくれて、朝はシリアルな

ど簡単なもので、昼はサンドイッチや果物を持たせてくれました。夜は、ホストマザーが作ってくれます。ワンプレート料理が多く、サラダは毎回出ました。どれも美味しく、もう食べられないのが残念です。ある日には、ホストファミリーが日本食が好きなのもあり、お寿司を作ってほしいと頼まれました。材料を一緒に買って、作り方を教えながらお寿司パーティーをしたことも思い出です。日本のことを何か紹介できるように事前に考えてもいいと思います。

レジャイナは、生活する上で過ごしやすい都市でした。移動は全てバスで、フリーパスをもらえるので自由に利用することができます。大学の行き帰りや、遊びに行くときはそれを使います。商業施設として、ショッピングモールや映画館などがありますが、3週間あれば全て満喫できると思います。一つ後悔していることは、もっと冬服を持っていけばよかったということです。8月は夏ですが、朝夜は8度くらいと冷え込み、日中の最高気温も20度くらいと、日本でいう10~11月くらいの気候のようでした。日差しは少し強いですが、湿度が低く乾燥しているので体感気温はもっと寒かったです。私は、あまり冬服を持って行かなかったのが、現地でパーカーなどを買いました。日本の蒸し暑い夏のギャップに驚きました。ただ、足りないものがあれば現地で買えるのでなんとかなります。

英語の勉強はもちろんのこと、現地の人や他の国の人と交流ができたことがとても楽しかったです。文化や習慣の違いのなど、新しい発見が多かったです。また、日本にいたら関わることのなかった日本の他大学の人や、他国の人と知り合うことができたのがこの留学の一番の思い出です。3週間という短い期間でしたが、もっとレジャイナにいたい、もっとみんなと授業を受けたいという思いになりました。毎日が充実していたため、最終日の卒業セレモニーの時に、もう会えないという寂しさと悲しさがどんどんこみあげてきました。色々な人と交流する中で、自分の中で視野が少し広がりました。毎日が充実して、忘れられないカナダ留学になりました。短期だけでも英語を学びたい人や、ホームステイをしたい人にこのプログラムはおすすめです。